

設計コース（オンデマンド研修）

揚水施設（ポンプ場等）設計の解説と留意点

1. 対象者 下水道施設設計業務に携わる方。設計経験の浅い方からベテランの方まで。設計部署・計画部署の方。職種分類無し。
2. 目標 下水道施設計画・設計指針と解説（前編・後編）を主な参考図書とし、下水道施設の揚水施設（ポンプ場等）の設計を全般的に解説する。概念図や根拠資料などを含むテキストから揚水施設（ポンプ場等）の仕組み・原理・留意点などの設計するうえで基本となる知識の理解を深め、自分の職種の土台となる知識に加える。（汚水中継ポンプ場～雨水ポンプ場まで説明しています）
3. 申込期間 令和8年4月1日（水）～令和9年2月19日（金）
4. 視聴可能期間 申込を頂いてから5営業日以内に動画のURL、パスワードをご案内します。動画のURLを送付した日から15日目まで視聴可能となりますので、申込するタイミングにご注意ください。
例：4月1日14時に動画URLを送付→4月15日23：59まで視聴可能
5. 視聴時間 約11.5時間
6. 受講料（円・税込） 63,800
7. 主な講義内容

視聴時間	講義内容
約11.5時間	1. 各種ポンプ場について
	2. 下水道で使われる設備
	3. ポンプ・その他設備・施設について
	4. ポンプ場の構造物について
	5. 揚水施設設計（共通事項・指標など）
	6. 既存施設の評価と見直し
	7. 近年のポンプ場でみられる事例事例

※「水処理設計の解説と留意点」、「汚泥処理設計の解説と留意点」、「揚水施設設計の解説と留意点」については、一部重複する内容を含みます。なお、研修センターでは上記3つの研修を全て受講されることを推奨しています。

- ・録画や申込者本人以外の視聴は禁止しています（参照：オンライン研修受講規約）
- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンデマンド研修は「クラストリーム」（動画配信システム）を使用して行います。

事前に日本下水道事業団のホームページに掲載している確認用動画を視聴の上、お申し込みください。

- ・令和7年度から公開している内容とおなじものになります。